第6回あんジョイプラン11策定委員会

令和8年11月6日（金）
午後3時～午後4時30分
市役所本庁舎3階　第10会議室

1　会長あいさつ
2　議題
　(1)あんジョイプラン11について（第1章～第8章）
　(2)パブリックコメントについて
3　顧問講評

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

第6回あんジョイプラン11策定委員会

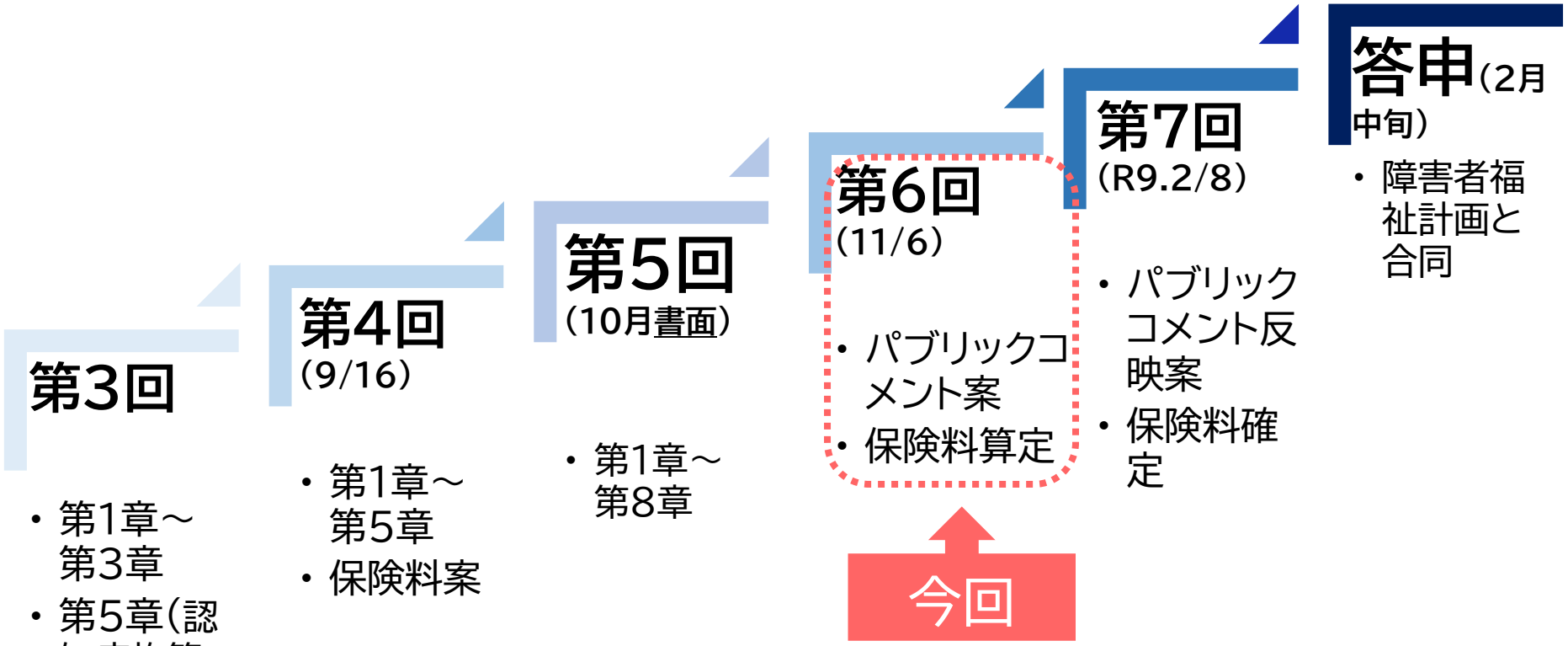
議題

あんジョイプラン11について（第1章～第8章）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

策定委員会スケジュール(予定)

安城市 | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

あんジョイプラン11

第1章　計画策定にあたって
第2章　高齢者を取り巻く状況
第3章　基本理念・基本目標
第4章　施策・個別事業
第5章　安城市認知症施策推進計画
第6章　介護保険事業の運営
第7章　施設整備計画
第8章　計画の推進
参考資料

一部変更あり

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

計画案の訂正箇所ついて

安城市 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

ページ	誤	正
目次	第6章　介護保険事業の運営 **４　保健福祉事業の運営**	第6章　介護保険事業の運営 **４　保健福祉事業の概要**
46	施策2－4　認知症施策の推進 **２　認知症見守り事業** 「行方不明高齢者等の早期発見及び保護のため、『見つかるつながるネットワーク』や『GPSシステム』で市民、警察、関係機関と連携・協力しています。また、『認知症高齢者等個人賠償責任保険』により認知症の人とその家族が安心して在宅生活を行う支援をします。」	「行方不明高齢者等の早期発見及び保護のため、『見つかるつながるネットワーク』で市民、警察、関係機関と連携・協力しています。また、GPS端末の貸与、認知症高齢者等個人賠償責任保険の加入により認知症の人とその家族が安心して在宅生活を行う支援をします」
46	施策2-4　認知症施策の推進 **３　従事者向け認知症対応力向上研修** 「認知症支援に従事する医療機関、介護事業所職員向けの認知症対応力向上や多職種連携の推進を図る研修等を、認知症初期集中支援チーム、在宅医療サポートセンター等と連携し実施します。」	「認知症支援に従事する医療機関、介護事業所職員向けの認知症対応力向上研修を実施します。」
53,54	個別事業「多様な人材確保に向けた支援」（P53）における初期アウトカム指標 「①介護現場の生産性向上に係る取組実施事業者数」（P54）	「①介護現場の生産性向上に係る取組実施事業者割合」

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について



Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について

- ✓ 計画名称の変更
- ✓ 【第3，4章】 構成の変更
- ✓ 《基本施策2》 名称変更と個別事業の追加
- ✓ 【第6章】「3地域支援事業の概要」の構成変更と「4保健福祉事業の概要」追加
- ✓ 参考資料（用語集）追加

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について

✓ 計画名称の変更

【現在】

あんジョイプラン11（第9次安城市高齢者福祉計画・第10期安城市介護保険事業計画）

【変更後】

あんジョイプラン11（安城市高齢者福祉計画・安城市介護保険事業計画）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について

✓ 計画名称の変更

変更理由

◆ 分かりやすさの向上

「第〇次」等の番号表記をなくし、シンプルな名称とした方が計画の種類がわかりやすい。

◆ 表記の混乱防止

今後も一致することのない、計画の「次」と「期」の数字を併記することは混乱を招きやすい。

◆ 計画期間は明確

計画期間は、「令和9～11年度」の併記により明確。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について

安城市 | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

✓【第3，4章】 構成の変更①

全体

第3章　1　基本理念
- 追加　地域包括ケアシステムのイメージ図

2　基本目標

3　計画の体系
- 変更　計画の体系図の変更

4　重点施策

第4章　1～3　個別事業

4　計画の進捗管理と施策・指標マップ
- 追加　基本目標とアウトカム
- 追加　進捗管理指標とアウトカム指標（一覧）

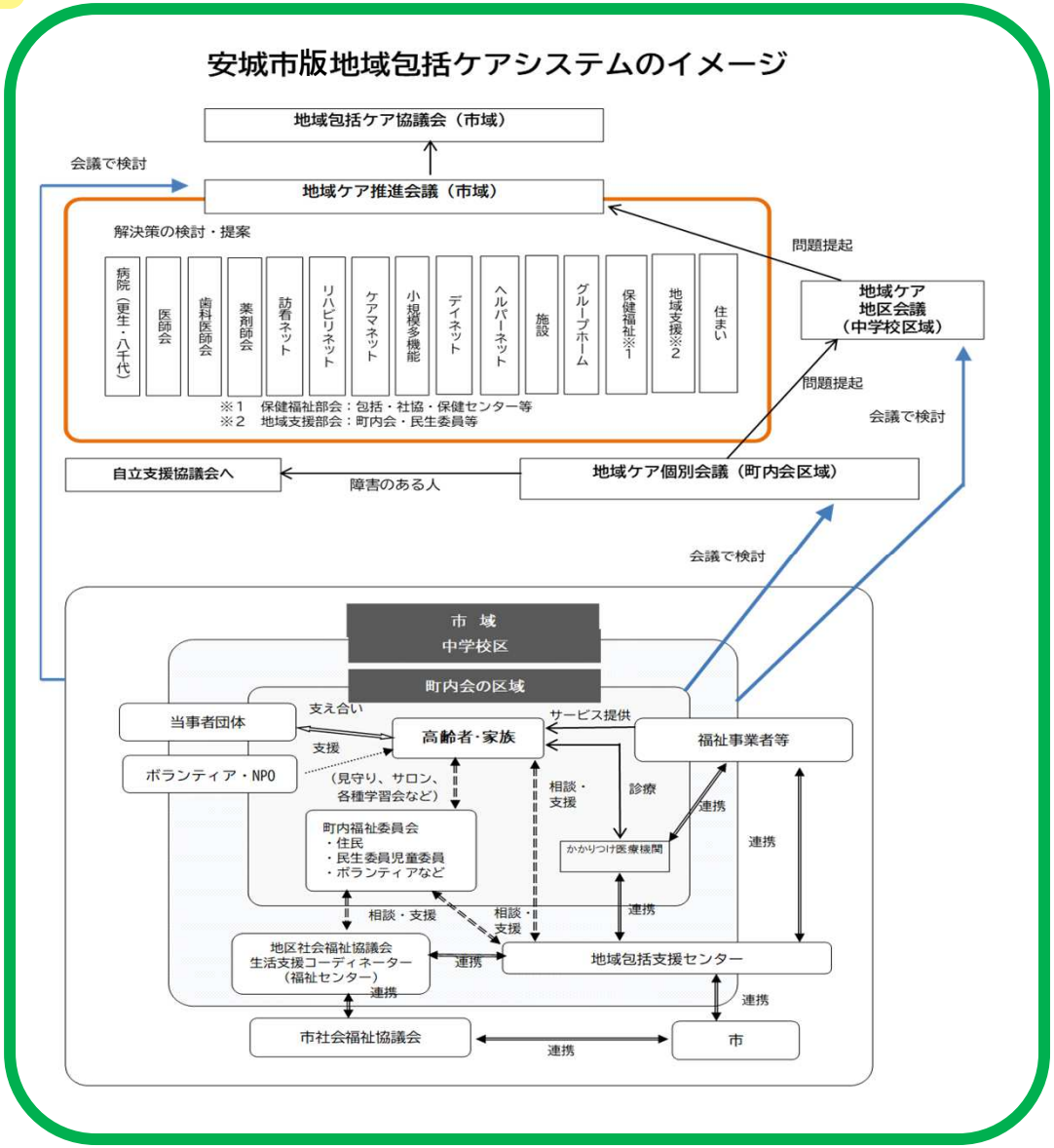
Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について

安城市 | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

✓【第3，4章】 構成の変更②

追加 【第3章】
安城市版地域包括ケアシステムのイメージ図（P33）



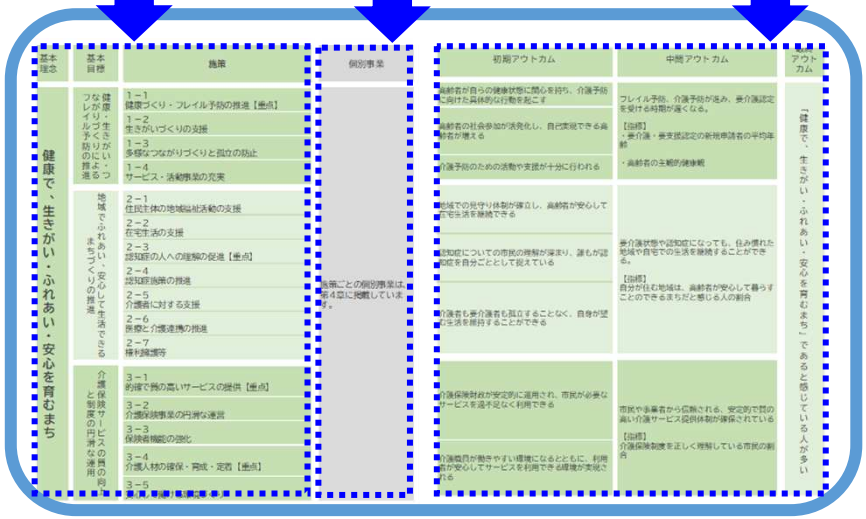
前回以降の変更点について

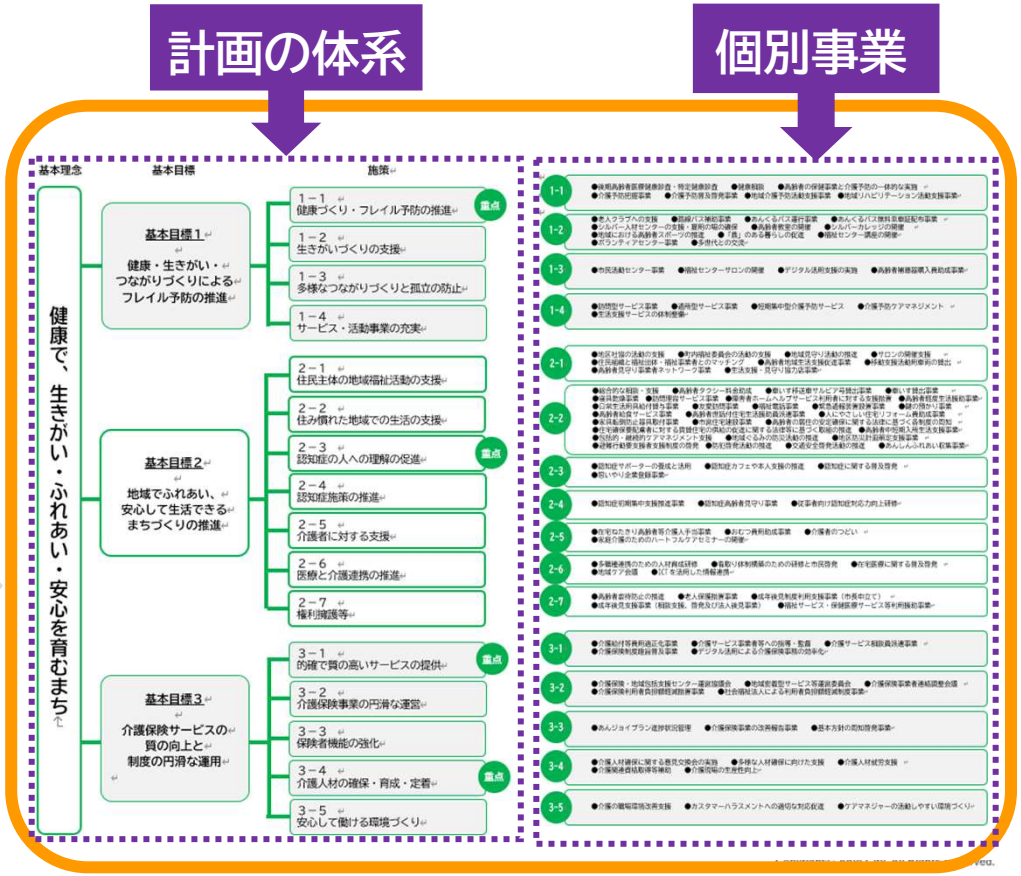
安城市 | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

✓【第3，4章】 構成の変更③

第3章　基本理念・基本目標　　3　計画の体系図変更（P35・36）

計画の体系　個別事業　アウトカム（初期～最終）





- 全事業記載
- アウトカムは第4章へ移動

前回以降の変更点について

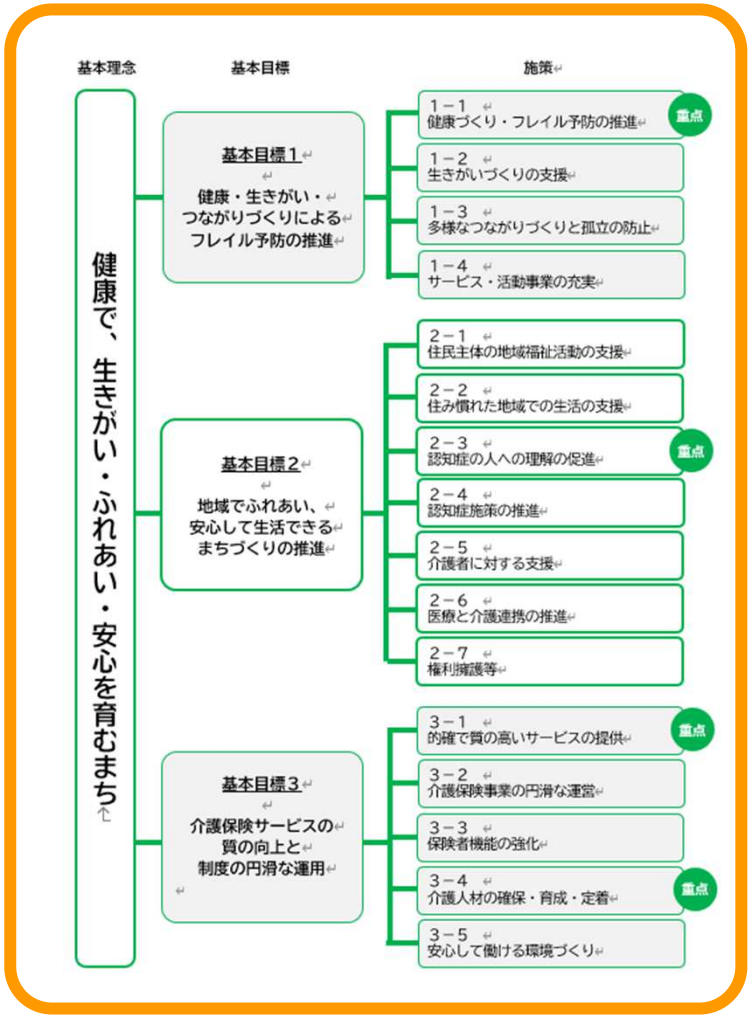
安城市 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

✓【第3, 4章】 構成の変更④

変更 4　重点施策　計画の体系図の変更(P37)

基本理念	基本目標	施策
健康で、生きがい・ふれあい・安心を育むまち	健康・生きがい・つながりづくりによるフレイル予防の推進	1－1 健康づくり・フレイル予防の推進【重点】
		1－2 生きがいづくりの支援
		1－3 多様なつながりづくりと孤立の防止
		1－4 サービス・活動事業の充実
	地域でふれあい、安心して生活できるまちづくりの推進	2－1 住民主体の地域福祉活動の支援
		2－2 在宅生活の支援
		2－3 認知症の人への理解の促進【重点】
		2－4 認知症施策の推進
		2－5 介護者に対する支援
		2－6 医療と介護連携の推進
		2－7 権利擁護等
	介護保険サービスの質の向上と制度の円滑な運用	3－1 的確で質の高いサービスの提供【重点】
		3－2 介護保険事業の円滑な運営
		3－3 保険者機能の強化
		3－4 介護人材の確保・育成・定着【重点】
		3－5 安心して働ける環境づくり

■ 形式を変更



前回以降の変更点について

✓【第3，4章】 構成の変更⑤

追加 4　計画の進捗管理と施策・指標マップの追加（P51）

進行管理イメージ図（P51）

◎進行管理イメージ

個別事業の進捗管理指標の設定
- 計画の体系（基本目標・施策）ごとに位置付けている「個別事業」のうち、主な事業に「進捗管理指標」を設定しています。

アウトカム及び指標の設定
- 事業への取組の成果を検証する指標として、アウトカム（成果）指標を設定しています。アウトカムは下表のように設定しています。

指標の評価と取組の効果検証
- 予め定めた期間ごとに、実績や調査による各種指標の評価を行い、個別事業等の取組の効果を検証します。

事業等の見直し
- 指標の評価結果を踏まえ、めざす成果が得られていない個別事業や施策の見直しを行います。

計画のアウトカム（成果）

初期アウトカム	「個別事業」の成果と考えられるアウトカム。初期アウトカム指標の評価から、「個別事業」の効果を検証する。
中間アウトカム	初期アウトカムの達成を表すアウトカムで、「基本目標」ごとに設定する。
最終アウトカム	基本理念の実現の状況を表すアウトカムで、本計画がめざす最終的な成果（基本理念の実現）を表すアウトカム。

基本目標とアウトカム全体図（P52）

◎基本目標とアウトカム

基本目標	初期・中間アウトカム		最終アウトカム（基本理念）
基本目標1 健康・生きがい・つながりづくりによるフレイル予防の推進	高齢者が自らの健康状態に関心を持ち、介護予防に向けた具体的な行動を起こす 高齢者の社会参加が活発化し、自己実現できる高齢者が増える 支援の担い手となれる市民が増えるとともに、介護予防のための活動や支援が十分に行われる	フレイル予防、介護予防が進み、要介護認定を受ける時期が遅くなる	健康で、生きがい・ふれあい・安心を育むまち
基本目標2 地域でふれあい、安心して生活できるまちづくりの推進	地域での見守り体制が確立し、高齢者が安心して在宅生活を継続できる 認知症についての市民の理解が深まり、誰もが認知症を自分ごととして捉えている 家族介護者が、孤立することなく自身の生活や健康を維持しながら介護を継続することができる	要介護状態や認知症になっても、住み慣れた地域や自宅での生活を継続することができる	
基本目標3 介護保険サービスの質の向上と制度の円滑な運用	介護保険財政が安定的に運用され、市民が必要なサービスを過不足なく利用できる 介護職員が働きやすい環境になるとともに、利用者が安心してサービスを利用できる環境が実現される	介護保険制度を正しく理解している市民の割合	

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について

安城市 | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

✓【第3，4章】 構成の変更⑤

追加 進捗管理指標とアウトカム指標（一覧）（P53，54）

個別事業 | 活動指標 | 各年度目標 | アウトカム指標（初期～最終）

基本目標	個別事業	進捗管理指標	R8（実績見込値）	R9	R10	R11（目標値）	初期アウトカム指標	中間アウトカム指標	最終アウトカム指標
健康・生きがい・つながりづくりによるフレイル予防の推進	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	ポピュレーションアプローチによる健康教育講話等回数（回）	104	↗	↗	112	介護予防のために日頃何か取り組んでいることがあると答えた市民の数 【目標値】69%	①要介護・要支援認定の新規申請者の平均年齢 【目標値】80.7歳 ②高齢者の主観的健康観 【目標値】70%	「健康で、生きがい・ふれあい・安心を育むまち」であると感じている市民の割合 【目標値】60%
	老人クラブへの支援	・老人クラブ加入への広報回数（回）	1	→	↗	2	①A「シルバー人材センター新規会員数」 【目標値】130人 B「ボランティアセンター新規登録者数」 【目標値】10人 C「老人クラブへの新規加入者数」 【目標値】 人 ②「通いの場への参加者実人数（又は参加者割合）」 【目標値】4,300人		
	福祉センターサロンの開催	・福祉センターサロン数（サロン）	80	→	→	80			
	短期集中型介護予防サービス	・実施事業所数（か所）	5	→	→	5	要支援1と総合事業対象者の1年後の重症化率 【目標値】22%		
地域でふれあい、安心して生活できるまちづくりの推進	サロンの開催支援	・月1回以上開催のサロン数（団体）	225	→	→	225	介護保険以外の支援・サービスを利用している高齢者の割合 【目標値】5.3%	自分が住む地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと感じる人の割合 【目標値】52%	
	高齢者給食サービス事業	・給食サービス業者数（か所）	5	→	→	5			
	認知症サポーターの養成と活用	・認知症サポーター養成講座修了者数（累計：人）	16,800	↗	↗	19,450	①認知症の人が自分らしく暮らせるまちになっていると思う人の割合 【目標値】20% ②「新しい認知症観」の認知度 【目標値】22% ③認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座修了者数 【目標値】920人		
	認知症に関する普及啓発	・おれんじフェスタ開催回数（回） ・啓発回数（回）	5	↗	↗	8			
	多職種連携のための人材育成研修	・研修回数（回）	15	→	↗	16	①おむつ費用助成事業 【目標値】570人 ②家庭介護のためのハートフルケアセミナーの延べ参加者数 【目標値】1,200人		
	成年後見制度利用支援事業（市長申立て）	・申立て人数（人）	8	↗	→	10			
介護保険サービスの質の向上と制度の円滑な運用	介護給付等費用適正化事業	ケアプランチェック実施事業者数（か所／年）	7	↗	→	10	①総給付費と計画値の乖離 【目標値】97% ②介護保険制度の認知度 【目標値】80%	介護保険制度を正しく理解している市民の割合 【目標値】12%	
	介護サービス事業者等への指導・監督	・介護サービス事業者等への運営指導年間計画に対する実施割合（%）	100	→	→	100			
	多様な人材確保に向けた支援	・介護の仕事の啓発活動回数（回）	1	↗	↗	4	①介護現場の生産性向上に係る取組実施事業所数 【目標値】95% ②介護人材資質向上研修参加者数 【目標値】100人		

ights Reserved.

前回以降の変更点について

《基本施策2》 名称変更と個別事業の追加

変更 3　基本施策2-2の名称変更

「在宅生活の支援」➡「住み慣れた地域での生活の支援」（P35）

追加 基本施策2-2に個別事業2つ追加

1 「総合的な相談・支援」 22「包括的・継続的ケアマネジメント支援」

第6章「3　地域支援事業の概要」の構成変更と「4　保健福祉事業の概要」追加

変更 3 「地域支援事業の概要」（P63）

(1)「地域支援事業」の種類のみを記載

(2)「地域包括支援センターの概要」を記載（中項目4から移行）

変更 「4」を「地域包括支援センター」から「保健福祉事業の概要」に変更（P64）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回以降の変更点について

✓ 参考資料（用語集）追加

プラン10から新たに追加した文言

「新しい認知症観」「軽度認知障害（MCI）」

「重層的支援体制整備事業」「チームオレンジ」

「認知症地域支援推進員」「認知症バリアフリー」

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

アウトカム指標の進捗管理について

安城市 | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

アウトプット　毎年　／　初期アウトカム　毎年　／　中間アウトカム　3年に1回　／　最終アウトカム

基本目標	個別事業	進捗管理指標	R8（実績見込値）	R9	R10	R11（目標値）	初期アウトカム指標	中間アウトカム指標	最終アウトカム指標
健康・生きがい・つながりづくりによるフレイル予防の推進	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	ポピュレーションアプローチによる健康教育講話等回数（回）	104	↗	↗	112	介護予防のために日頃何か取り組んでいることがあると答えた市民の数 【目標値】69%	①要介護・要支援認定の新規申請者の平均年齢 【目標値】80.7歳 ②高齢者の主観的健康観 【目標値】70%	「健康で、生きがい・ふれあい・安心を育むまち」であると感じている市民の割合 【目標値】60%
	老人クラブへの支援	・老人クラブ加入への広報回数（回）	1	→	↗	2	①A「シルバー人材センター新規会員数」 【目標値】130人 B「ボランティアセンター新規登録者数」 【目標値】10人 C「老人クラブへの新規加入者数」 【目標値】　人 ②「通いの場への参加者実人数（又は参加者割合）」 【目標値】4,300人		
	福祉センターサロンの開催	・福祉センターサロン数（サロン）	80	→	→	80			
	短期集中型介護予防サービス	・実施事業所数（か所）	5	→	→	5	要支援１と総合事業対象者の１年後の重症化率 【目標値】22%		
地域でふれあい、安心して生活できるまちづくりの推進	サロンの開催支援	・月１回以上開催のサロン数（団体）	225	→	→	225	介護保険以外の支援・サービスを利用している高齢者の割合 【目標値】5.3%	自分が住む地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと感じる人の割合 【目標値】52%	
	高齢者給食サービス事業	・給食サービス業者数（か所）	5	→	→	5			
	認知症サポーターの養成と活用	・認知症サポーター養成講座修了者数（累計：人）	16,800	↗	↗	19,450	①認知症の人が自分らしく暮らせるまちになっていると思う人の割合 【目標値】20% ②「新しい認知症観」の認知度 【目標値】22% ③認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座修了者数 【目標値】920人		
	認知症に関する普及啓発	・おれんじフェスタ開催回数（回） ・啓発回数（回）	5	↗	↗	8			
	多職種連携のための人材育成研修	・研修回数（回）	15	→	↗	16	①おむつ費用助成事業 【目標値】570人 ②家庭介護のためのハートフルケアセミナーの延べ参加者数 【目標値】1,200人		
	成年後見制度利用支援事業（市長申立て）	・申立て人数（人）	8	↗	→	10			
介護保険サービスの質の向上と制度の円滑な運用	介護給付等費用適正化事業	ケアプランチェック実施事業者数（か所／年）	7	↗	→	10	①総給付費と計画値の乖離 【目標値】97% ②介護保険制度の認知度 【目標値】80%	介護保険制度を正しく理解している市民の割合 【目標値】12%	
	介護サービス事業者等への指導・監督	・介護サービス事業者等への運営指導年間計画に対する実施割合（%）	100	→	→	100			
	多様な人材確保に向けた支援	・介護の仕事の啓発活動回数（回）	1	↗	↗	4	①介護現場の生産性向上に係る取組実施事業所数 【目標値】95% ②介護人材資質向上研修参加者数 【目標値】100人		

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

アウトカム指標の測り方について

安城市 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

■　初期アウトカム

	初期アウトカム指標	出典
基本施策 1－1	介護予防のために日頃何か取り組んでいることがあると答えた市民の数	eモニター（高齢福祉課,R10～R12）
基本施策 1－2･3	①A「シルバー人材センター新規会員数」 B「ボランティアセンター新規登録者数」 C「老人クラブへの新規加入者数」 ②「通いの場への参加者実人数（又は参加者割合）」	①A～C　各団体の実績報告 ②厚労省「介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況に関する調査」
基本施策 1－4	要支援認定者と総合事業対象者の1年後の重症化率	高齢福祉課データ
基本施策 2－1･2	介護保険以外の支援・サービスを利用している高齢者の割合	高齢福祉課データ
基本施策 2－3･4	①認知症の人が自分らしく暮らせるまちになっていると思う人の割合 ②「新しい認知症観」の認知度 ③認知症サポーター養成講座	①eモニター（高齢福祉課,R10～R12） 「現在の安城市は、認知症の方が自分らしく暮らせるまちになっていると思いますか」 ②eモニター（高齢福祉課,R10～R12） 「あなたは『新しい認知症観』という言葉は聞いたことがありますか。また、その内容について知っていますか。」 ③高齢福祉課データ
基本施策 2－5･6･7	①おむつ費用助成事業（人） ②家庭介護のためのハートフルケアセミナーの延べ参加者数（人）	①②高齢福祉課データ
基本施策 3－1･2･3	①総給付費における対計画比 ②介護保険制度の認知度	①高齢福祉課データ ②eモニター（高齢福祉課,R10～R12） 「介護保険制度についてご存じですか」
基本施策 3－4･5	①介護現場の生産性向上に係る取組実施事業者割合 ②介護人材資質向上研修参加者数	①②高齢福祉課データ

アウトカム指標の測り方について

■ 中間アウトカム

	中間アウトカム指標	出典
基本目標1	①要介護・要支援認定の新規認定者の平均年齢 ②高齢者の主観的健康観	①高齢福祉課データ ②一般高齢者調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）
基本目標2	自分が住む地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと感じる人の割合	一般高齢者調査「あなたの地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと思いますか。」
基本目標3	介護保険制度を正しく理解している市民の割合	eモニター（高齢福祉課,R10～R12） 「介護保険制度についてご存じですか」

■ 最終アウトカム

最終アウトカム指標	出典
「健康で、生きがい・ふれあい・安心を育むまち」であると感じている人の割合	eモニターによる市民満足度調査,市民アンケート（企画政策課） 「医療・介護などのサービスが保障され、安心して暮らせていると思いますか」）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

現在採用している「GPSシステム」について

質問

個別事業「認知症高齢者見守り事業」では、“見つかるつながるネットワーク”や“GPSシステム”を活用し、市民、警察、関係機関と連携・協力の取組をしているとのことだが、“GPSシステム”はどのような種類を採用しているか。また、運用方法、利用状況はどのようなものか。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

2　パブリックコメントについて

周知方法	広報あんじょう12月号／市公式LINE／市公式ウェブサイト
募集期間	令和8年12月4日（金曜日）から令和9年1月5日（火曜日）まで
計画案に意見を提出できる人	市内在住・在勤・在学者、市内に事務所・事業所を有する個人・法人・団体及び市内で活動する人
閲覧場所	高齢福祉課、へきしんギャラクシープラザ（市文化センター）、各地区公民館、市民交流センター、東祥アリーナ安城（市体育館）、青少年の家、図書情報館（アンフォーレ内）、社会福祉会館、各福祉センター
意見の提出方法	1. 電子申請（あいち電子申請・届出システム） 2. 住所・氏名等を明記の上、意見提出用紙により窓口提出／郵送／FAX／電子メール　で受付 ※任意の様式でも必要事項が記載されていれば可

お寄せいただいたご意見に対して、個別に回答はいたしませんが、提出された意見に対する市の考えを後日公表します。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.